

<変貌されるイエス>

マルコ 9：2～13



それから六日たって…【2節】 6日前に何があった？

ペテロの告白 「あなたはキリストです！」

イエスさまが受難を告げた

人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちに捨てられ、

殺され、三日の後によみがえらなければならないと、弟子たちに教え始められた。【8：32】

これを聞いたペテロがイエス様をいさめ、イエスさまの一喝。

下がれサタン。あなたはわたしの邪魔をするものだ。あなたは神の事を思わないで、人の事を

思っている。【8：33】

ペテロとヤコブとヨハネが見た、イエスさまの変貌された姿！衝撃的！

その御衣は、非常に白く光り、世のさらし屋では、とてもできないほどの白さであった。

また、エリヤがモーセとともに現れ、彼らはイエスと語り合っていた。【3節】

イエスさまの本来の姿？！

①神の御子としての栄光の姿。

②十字架の苦しみの後に来る、復活して天にあげられる栄光の姿の予表。

モーセ・・・「出エジプト」を導いた指導者。十戒を授かった律法の代表者。

エリヤ・・・旧約の預言者の代表者。

三者会談で何を話していたのか？

イエスがエルサレムで遂げようとしておられるご最期についていしよに話していたのである。

ルカ9：31

イエス・キリストのエルサレムでの最期 = 十字架のこと
輝く栄光の姿。そこで語られた十字架の死。不釣り合いに思えるが…。
大切なメッセージがあった。

「最期」……原語は「エクソドス」脱出の意味。 Exodus(英語)は「出エジプト記」

モーセ 「エジプトの奴隸」からイスラエルを救い出した。→約束の地へ向かった
イエスさま「罪の奴隸」の苦しみから、救いの道の道を拓いた。→永遠の相続地

出エジプト 過ぎ越しの小羊が殺され、その血が門と鳴居に塗られている印があれば、災いが過ぎ越した。

イエスの最期 過越の小羊として十字架の上で血を流し、死なれた。

今すでにキリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われる。

*印はイエスキリストの血

ローマ5：9

雲がわき起って彼らをおおいはじめた。雲は神の臨在を表す。

- ・出エジプトからの旅路を雲の柱が導いた
- ・モーセが十戒をもう時、神との会見の場は、全山は雲で覆われた。
- ・モーセの幕屋が完成した時、雲は天幕をおおい、主の栄光が幕屋に満ちた
- ・ソロモンの神殿が完成した時、雲が主の宮に満ち、祭司たちは、立って仕えることができないほどだった。

雲の中から声があった。

そのとき雲がわき起ってその人々をおおい、雲の中から、「これは、わたしの愛する子である。彼の言うことを聞きなさい。」と言う声がした。【7節】

ペテロたちは、この言葉をどのように理解しただろうか。

この私たちは、キリストの威光の目撃者なのです。キリストが父なる神から讃美と栄光をお受けになったとき、おごそかな、栄光の神から、こういう御声がかかりました。『これはわたしの愛する子、わたしの喜ぶ者である。』私たちは聖なる山で主イエスとともにいたので、天からかかったこの御声を、自分自身で聞いたのです。 IIペテロ 1:16～18

私たちは、この言葉をどう聞くだろうか。